

奨励品種ビール大麦「アサカゴールド」の品種特性

農業研究センター 農産園芸研究所 作物部

研究のねらい

従来からのビール大麦の基幹品種であった「あまぎ二条」は、大麦縞萎縮病に弱く凸腹粒の多発による外観品質の低下等により作付け面積が急減している。また、近年作付け面積の大部分を占める大麦縞萎縮病抵抗性品種の「ニシノゴールド」は、麦芽品質は優れているが、収量性がやや低く、側面裂皮粒等による品質低下が著しい。

「アサカゴールド」は、大麦縞萎縮病に抵抗性を持ち、被害粒の発生が少なく外観品質は良好である。また、多収、強稈で醸造適正も良好であることから奨励品種に採用し、県内ビール麦生産地帯に普及を図る。

研究の成果

「アサカゴールド」(はるな二条/倉系 2660) F₁/ / 関東二条 19号)は次のような特性を有する。

- 1 出穂期と成熟期は「あまぎ二条」よりも2日程度早く、「ニシノゴールド」並の早生種である。
- 2 稈長は「あまぎ二条」、「ニシノゴールド」と同じく中程度で、稈はやや細い。
- 3 収量性は「ニシノゴールド」に優り、「あまぎ二条」と同程度で、整粒歩合は「あまぎ二条」、「ニシノゴールド」より高い。
- 4 凸腹粒や裂皮粒の発生が少なく、外観品質は「あまぎ二条」、「ニシノゴールド」より優れる。
- 5 大麦縞萎縮病に「ニシノゴールド」並に極強、赤かび病には「あまぎ二条」「ニシノゴールド」と同程度であるが、うどんこ病には「あまぎ二条」よりやや弱い。
- 6 耐倒伏性は「あまぎ二条」よりやや強く、「ニシノゴールド」と同程度である。

普及上の留意点

- 1 うどんこ病にやや弱く、赤かび病にも強くはないので、適期防除を行う。
- 2 極端な早播きを避け適期播種に努める。
- 3 うどんこ病にやや弱いことや、ビール大麦であることから極端な多肥栽培をしない。
- 4 早刈りを避け、適期刈り取りに努める。

表1 生育及び耐病性

場所	品種名	出穂期 (月・日)	成熟期 (月・日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m ²)	倒伏 程度	赤かび 病	うどん こ病
農産園芸	アサカゴールド	4.3	5.17	92	6.6	568	0.6	0.6	0.6
	ニシノゴールド	4.4	5.16	94	5.8	605	0.6	0.6	0.7
	あまぎ二条	4.5	5.19	94	6.5	548	1.2	0.6	0.6
菊池市	アサカゴールド	4.6	5.20	93	6.7	586	0.9	0.5	1.4
	ニシノゴールド	4.6	5.19	94	5.8	601	1.6	0.9	1.4
鹿本町	アサカゴールド	4.6	5.16	94	6.9	464	0.9	0.1	0.7
	ニシノゴールド	4.5	5.16	96	6.0	537	0.7	0.1	0.6

注) 農産園芸は昭和62年～平成5年(播種年度)の平均、現地は平成1年～平成5年の平均
障害は0(無)～5(甚)

表2 収量及び品質

場所	品種名	子実重 (kg/a)	収量比 (%)	千粒重 (g)	品質	検査等級	整粒歩合 (%)
農産園芸	アサカゴールド	32.2	106	40.3	3.7	2.7	75.9
	ニシノゴールド	30.4	100	37.8	4.7	3.1	60.9
	あまぎ二条	32.3	106	39.6	4.2	3.5	70.3
菊池市	アサカゴールド	38.5	125	40.5	4.6	3.8	80.5
	ニシノゴールド	30.7	100	38.4	5.6	3.8	70.2
鹿本町	アサカゴールド	29.8	110	42.1	3.8	3.2	79.5
	ニシノゴールド	27.1	100	39.9	5.2	3.4	64.7

注) 年次は表1と同じ、品質は上上(1)～下下(9)、検査等級は1等(1)～規格外(4)
整粒歩合2.6mm以上